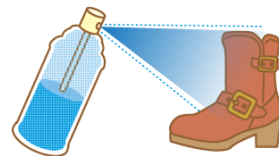


雨の季節の防水対策、防水スプレーの安全な使い方！

防水スプレーは、繊維や皮革商品にスプレーすることで撥水加工ができる商品ですが、適切に使用しないと呼吸困難や肺炎等の事故を起こすことがあります。近年、吸入による事故が増加傾向にあります。



東京都の調査では、吸入事故やヒヤリ・ハット経験の多くが「玄関」で発生し、革靴の防水に最も多く使われていました。また、屋外の使用でも事故が起こっていることが分かりました。これから雨の多い季節になりますので、事故を防止するため、以下の「事故を防ぐポイント」を参考に、防水スプレーを適切に使いましょう。

事件事例

- 親がベランダで靴に20秒程度防水スプレーをかけていたところ網戸越しに立っており吸い込んでしまい、頻回の嘔吐があった。

(平成27年11月、0~9歳代)

- 自宅内で換気をせず防水スプレーを服にかけた後、数時間後からめまいとふらつきがあった。また、家族は咳症状とふらつきが出て意識を失いそうになり、子供に咳症状が出た。

(平成27年11月、20代2人、0~9歳代2人)

- 自宅玄関先で防水スプレーを靴に散布しその後咳き込みが出現し、だんだんと苦しくなってきた。家族も咳き込み症状が出て、就寝中に咳き込んで起床し嘔吐。

(平成30年6月、40代、0~9歳)

※ 上記事例は、令和2年度東京都商品等安全対策協議会報告書から（東京消防庁救急搬送事例）



事故を防ぐポイント

- 使用前に商品の表示、特に「使用上・安全上の注意」をよく読んでから使用しましょう。
- **必ずマスクを着用して、屋外で使用しましょう。**
- 屋外では風上から風下に向かって使用しましょう。
- 顔の近くでスプレーしないでください。
- 一度に大量に使用しないでください。
- 子供やペットのそばでは使用しないでください。
- 火気の近くでは使用しないでください。



◎参考

- ・ 東京暮らしWEB 令和2年度東京都商品等安全対策協議会 「防水スプレー等の安全対策」
https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anken/kyougikai/r2/r2_contents.html
- ・ 東京暮らしWEB 消費者注意情報 家庭用防水スプレーによる中毒事故に注意！！
<https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/sodan/kinkyu/160822.html>（平成28年8月22日）
- ・ 公益財団法人日本中毒情報センター 防水スプレーを吸い込む事故に注意しましょう！
<https://www.j-poison-ic.jp/report/waterproof-spray202006/>（令和2年6月更新）

その他の危害危険情報はこちら。

東京暮らしWEB

<https://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/anken/kigai.html>



問合せ先

東京都生活文化局消費生活部生活安全課

電話 03-5388-3082